

読んでみませんか?

～新刊案内～

『離れ折紙』

黒川 博行／著 文藝春秋
遺品整理のお礼にももらった、割れたアールヌーヴォーのレリーフ。思わぬ高値がついたために、修理してもっと儲けようと欲を出し…。騙しあいの骨董の世界を描く連作ミステリ。



『紙コップのオリオン』

市川 朔久子／作 講談社
中二の橘論里は、学校の創立記念行事のキャンドルナイトで、校庭に冬の星座を描くことになった。この灯は家出中の母さんにも届くのだろうか?



『紫の結び 1』

荻原 規子／著 理論社
『源氏物語は、現代語訳より原文のほうがスピード感があっておもしろい』という著者が再構築した、紫の上を軸にした新訳・源氏物語の第1巻です。



おはなし会

- 10月 6日(日) 陵南の森図書館 14:00
- 10月 9日(水) 東部図書館 10:30
- 10月12日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
- 10月13日(日) 陵南の森図書館 14:00
- 10月19日(土) 古市図書館 15:00
- 10月20日(日) 陵南の森図書館 11:00(小さい子向き) 11:30(少し長いお話を聞ける子向き)
- 10月26日(土) 丹比図書館 10:30
- 10月26日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
- 10月27日(日) 陵南の森図書館 14:00
- 10月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日) 中央図書館 13:30

臨時休館のおしらせ:古市図書館

10月12日(土)～13日(日)は臨時休館いたします。この間はブックポストも使用できません。

今月の休館日

10月31日(木)

※月末日を除き、図書館は日曜・祝日も開館しています。

サラダボール

ぜんりやく むすこ
前略 息子へ

はや さんになきょうだい じなん きみ
早いもので三人兄弟の二男の君の姿が見えなくなって半年が過ぎました。あんなに寒かったお別れの日に比べてまだまだ暑い日が続いています。お父さんは暑さが苦手だった君のことを思い少し心配しています。大丈夫ですか。

ねんまえ きみ のう おも しょう
13年前に君は脳に重い障がいをもって生まれてきました。まだ小さかったから覚えていないだろうけど、君の大好きなお母さんは君に障がいがあると判ったとき、自分を責めて泣いていました。でも、君と一緒に「障がい」と「病気」に真摯に向き合っていく中で、君がよく知っている強くてやさしいお母さんになってい

きました。ありがとう。

かぞく みんなで がいしゆつ
家族みんなで外出したときに、バギーに寝そべったままの君を見て、不思議そうに眺める子どもや大人たちを前にしても、君の兄と弟はお父さんお母さんの心配をよそ目に、素知らぬ顔をして大人をやり過ごしていました。君のおかげでたくましくやさしい兄弟になれそうです。ありがとう。ただ、君がいないとまだまだ心配なふたりですが・・・。

しょう びょうき
もちろん「障がい」や「病気」はないほうが良かったに決まっているけど、今も君のことを訪ねてくれる多くの人たちを見て、君が闘ってきた生き方は、多くの人の心を動かしていたのだと改めて感じています。

ある はな
歩くことも、話すこともできなかったけれど、君を支えていたみんなが、実は君の生き方に支えられていたのかもしれない。結局、人は誰かに支え

られていないと生きていけない弱いものだということがよくわかりました。

そして、何かができるから偉いのではなく、与えられた命を守り、自分なりの人生を精いっぱい生き抜くことがとても大事だということを君に教えてもらいました。ありがとう。

この手紙は君にとって、お父さんから送る初めての手紙ですが、必ずまた手紙を書きます。

たった13年間という短い時間でしたが、君には語りつくせないほどの感謝でいっぱいです。

本当に、本当にありがとう。



へいせい ねんせい か
平成25年盛夏

はびきの しじんけんけいはつすいしんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会